

# 札幌市 病児・病後児保育事業 こどもデイサービスセンター 受入のめやす

## 1 施設類型と受入児童について

・札幌市こどもデイサービスセンターには、

① 病児対応型施設 と ②病後児対応型施設 の2種類があります。

- ・それぞれの施設における受入可能な症状・病名のめやすは次項のとおりです。
- ・「①病児対応型施設」では、病児に加え、病後児対応型施設で受入可能な症状まで落ち着いている場合の児童も受入できます。
- ・「②病後児対応型施設」では、病後児対応型施設で受入可能な状態まで至っている場合に限り受入できます。
- ・本資料は「目安」であり、受入可能な症状目安に該当する場合でも、受入児童の安全性等を考慮し、受入施設の総合的な判断で受入不可となる場合があります。

## 2 症状別の受入めやす

・受診時及び受入時に判断します。

症状	札幌市こどもデイサービスセンターで受け入れられる状態の目安
下痢	血便がないこと、頻回な下痢がないこと、腹痛を伴う下痢がないこと。
嘔吐	頻回な嘔吐がないこと、腹痛を伴う嘔吐がないこと。
脱水	点滴を必要とする又は尿量が明らかに減っているような脱水症状がないこと。
咳（呼吸症状）	明らかな喘鳴がないこと。異常呼吸がないこと。
発疹	食事・水分がとれること。我慢できないほど強いかゆみがないこと。
けいれん	24時間以内にけいれん、意識障害を起こしていないこと。
発熱	「病後児対応型」の施設での預かりは、解熱剤を服用せず 38.0℃未満に解熱していること。

\* 隔離要否について：病名が確定していない場合は、原則隔離対応を要する。

(次ページに、主な感染症・病名別のめやすを記載しています。)

### 3 感染症・病名別の受入れやす

・受診時及び受入時に判断します。

病名が確定している場合でも、「2. 症状別の受入れやす」で受入可能な状態に至っていない場合はお預かりできない場合があります。

感染症・病名	病児対応型施設	病後児対応型施設	隔離要否・期間
麻疹	受入不可	受入不可	—
結核	受入不可	受入不可	—
百日咳	原則受入不可	受入不可	咳出現後3週間を経過するまでは隔離
細菌性胃腸炎(腸管出血性大腸炎含む)	原則受入不可	原則受入不可	隔離
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	受入可	発病3日目から症状の回復傾向がみられたら受入可	隔離
流行性角結膜炎	受入可	受入不可	症状が出現して数日間は隔離
インフルエンザ	受入可	発病3日目から受入可	原則隔離。 ※同型は同室可
風疹	受入可	受入不可	隔離
水痘(水ぼうそう)	受入可	発疹がかさぶたになるまでは不可	かさぶた形成までは隔離
咽頭結膜炎(プール熱)	受入可	受入可	症状が出現して数日間は隔離
手足口病	受入可	受入可	発症から数日間は隔離
ヘルパンギーナ	受入可	受入可	急性期の数日間は隔離
帯状疱疹	受入可	受入可	隔離
伝染性紅斑(りんご病)	受入可	受入可	隔離不要
溶連菌感染症	受入可	受入可	治療開始後24時間までは隔離
マイコプラズマ肺炎	受入可	受入可	治療開始後数日間は隔離
ウイルス性胃腸炎(ノロ、ロタ等)	受入可	受入可	嘔吐、下痢等の症状が収まっていない場合は隔離
RSウイルス感染症	受入可	受入可	2歳未満児は同室保育不可
ヒトメタニューモウイルス感染症	受入可	受入可	2歳未満児は同室保育不可
伝染性膿痂疹(とびひ)	受入可	受入可	創部を被覆できれば隔離不要
突発性発疹	受入可	受入可	隔離不要

※その他新興感染症については、その都度対応を検討する。

※新型コロナウイルス感染症の当面の対応は、次ページを参照。

#### 4 新型コロナウイルス感染症について【令和6年4月時点、当面の対応】

新型コロナウイルス感染症の陽性が確定している児童は、当面受入を見合わせています。

発熱等の症状がある場合に、医療機関の検査により陰性が確認できた場合にのみ利用可能となる施設があります。最新の情報は市公式ホームページでご確認ください。

なお、利用当日の受入時点において、症状があり、同居者や通園・通学施設での流行状況等により感染が疑われると受入施設が判断した場合、追加での検査を求めることがあります。その場合、受入当日、当該施設の診療開始時間まで、利用者（保護者）にお待ちいただく場合があります。

市公式 HP



<参考：令和6年4月時点において、確認検査が必須となる施設>

##### ・ 榎の会こどもデイサービスセンター

予約後、利用時当日に発熱していた場合、発熱後12時間以上経過していた時点で、新型コロナウイルス抗原検査で陰性であることを受け入れの条件とします。検査を受けずに来院した場合は当院の医師の指示で、抗原検査を行います。（医療保険対象となります。）